平成26年6月18日

(一財)災害科学研究所　社会基盤維持管理研究会

社会基盤構造物の維持管理　橋梁を「視る・診る・看る」

橋梁は、社会基盤施設として市民社会を支えてきました。長期にわたり安心して使用できる丈夫な社会基盤構造物によって社会は健全な姿を保ってきたと言えます。橋梁を安心して使用するためには、その橋梁の供用期間中に適切な維持管理を行い、安全性、使用性、耐久性等の各種要求性能を満足させる必要があります。近年、海外で起こってきた落橋事故を例にみましても、適切な維持管理なしではその寿命を全うすることは難しいといえるでしょう。

　維持管理とは、構造物の定期点検・詳細点検【視る】を行い、構造物の状態を診断し【診る】、さらに、必要に応じて補修・補強等の対策を計画、実施し【看る】、予定供用期間中の構造物の使用性、安全性、耐久性の向上を図る行為を言います。新設構造物を大量に建設していくスクラップ・アンド・ビルドの時代は終わり、現在供用されている橋梁構造物を如何に維持するかが大きな課題となってきています。時代は、ストック・アンド・リノベーションへと変化しています。時代の要請からも、今後ますます維持管理の重要性は高まり、その分野に携わる技術者の質の向上、橋梁に関する総合的知見が求められるようになることは明らかです。

　今回、(一財)災害科学研究所、社会基盤維持管理研究会【委員長：大阪大学名誉教授松井繁之】では、橋梁技術者に対する質・量の向上を目指す支援プログラムの一環として、実務に携わる橋梁技術者を対象とした講習会：【社会基盤構造物の維持管理　橋梁を「視る、診る、看る」】を実施いたします。ご多忙中とは存じますが。奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

* 主　催：(一財)災害科学研究所　社会基盤維持管理研究会
* 後　援：(公社)土木学会関西支部、(一社)日本橋梁建設協会、 (一社)近畿建設協会、

(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会関西支部、(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部

* 日　時：平成26年8月26日（火）　9:30～17:00
* 会　場：建設交流館　８Fグリーンホール

　　　　　　大阪市西区立売堀2-1-2　TEL：06-6543-2551

　　　　　　（地下鉄本町駅（22）(23)、阿波座駅(2)、西大橋駅(1)



建設交流館８Fｸﾞﾘｰﾝﾎｰﾙ

■　プログラム

午前の部

司会　　(株)富土技建　事業本部長　　石﨑　　茂

　 9:30～10:00　開会挨拶　橋梁を「視る・診る・看る」

社会基盤維持管理研究会委員長　大阪大学名誉教授　　松井　繁之

10:00～10:40　橋梁の劣化損傷の現状と橋梁マネジメント

近畿大学　理工学部　社会環境工学科　准教授　　東山　浩士

10:40～11:20　鋼橋における点検、調査、診断

　　　　　　　川田工業(株)　大阪技術部　部長　　街道　　浩

　11:20～12:00　コンクリート橋における点検、調査、診断

　　　　　　　　　　　　　　　　　　(株)CORE技術研究所　代表取締役　　真鍋　英規

　12:00～13:00　昼食休憩

午後の部

司会　　(株)維持管理工房　研究室長　　古市　　亨

13:00～13:45　特別講演　Ⅰ　「メンテナンスを取り巻く最近の話題について」

　　　　　近畿地方整備局　道路部　道路保全企画官　　先本　　勉

13:45～14:25　道路橋床版の全面取替の施工事例

(株)ピーエス三菱　大阪支店　　桐川　　潔

14:25～15:05　PC橋梁における損傷と主桁補修の事例

　　　　　　ショーボンド建設(株)　近畿圏支社　技術部　部長　　竹村　浩志

15:05～15:20　休憩

15:20～16:05　特別講演　Ⅱ　「赤外線サーモグラフィを用いた橋梁の

ライフサイクルでの非破壊評価技術」

　　　　　神戸大学大学院　工学研究科　機械工学専攻　教授　　阪上　隆英

　16:05～16:45　鋼橋における桁端部の損傷と補修事例

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(株)富土技建　事業本部長　　石﨑　　茂

16:45～16:55　質疑応答

　16:55～17:00　閉会挨拶

 　　社会基盤維持管理研究会　(一社)近畿建設協会　技術部長　　林　　正一

* CDPポイント：**7.7単位**　　　　　　　　　　認定団体：(社)土木学会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定番号：JSCE10-0485

　　全国土木施工管理技士連合会のCPDS受講証明書（8 unit）をお渡しいたします。

* 参加申込
1. 申込先：(一財)災害科学研究所　〒541-0043　大阪市中央区高麗橋4-5-13

淀屋橋サテライトビル8F

　　　　　　　TEL： 06-6202-5602　FAX：06-6202-5603　 URL：http://csi.or.jp/

　　　　　　　次頁の申し込み用紙に記入の上、FAXまたはe-mailでお申込み下さい

1. 定　員：150名程度
2. 参加費：\10,000

　　　　　　　　※当日講習会資料を配布いたします。

　　④　参加費振込み先：三菱東京UFJ銀行・中之島支店　普通口座　No.００１１１９７

　　　　(一財)災害科学研究所　理事長　松井　　保（マツイタモツ）

(一財)災害科学研究所　宛

FAX：06-6202-5603

e-mail：saiken＠csi.or.jp

　平成　年　月　日

参加申込書

講習会　橋梁を「視る・診る・看る」【平成26年8月26日（火）】の参加を申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| 所　属 |  |
| 住　所 | 〒 |
|  |
| 連絡担当者氏名 |  | e-mail |  |
| 電話番号 |  | FAX番号 |  |
| 参加者氏名 | 所属・役職 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

　参加費振込先：三菱東京UFJ銀行・中之島支店　普通口座　No.００１１１９７

　　　　　　　　(一財)災害科学研究所　理事長　松井　　保（マツイタモツ）